

だい かい て いくせいがいし こくたいがいほんにんたいがいけつぎ  
第50回手をつなぐ育成会四国大会本人大会決議

ことし がつ はっせい ひがしにほんだいしんさい つなみ いえ かぞく うしな す な  
今年3月に発生した東日本大震災では、津波で家や家族を失い、住み慣れた  
まち せいかつ なかま  
街で生活できなくなってしまった仲間たちがたくさんいます。

このような災害が起こった時にでも、安心して地域で暮らせるようになるた  
め、私たちは日頃から地域の活動に参加することが大切です。

わたし しょうがい おも ひと かる ひと ちいき あんしん く しゃかい はや  
私たちは、障害の重い人も軽い人も地域で安心して暮らせる社会が早く  
じっげん ねが つぎ けつぎ せんげん  
実現することを願って、ここに次の決議を宣言します。

- 一、 たら ばしょ ふ きゅうりょう さぎょうこうちん あ  
働く場所を増やし、給料や作業工賃を上げてほしい。
- 一、 たら ひと そうだん しょくぎょうそうだんいん  
働く人が相談できる職業相談員をつけてほしい。
- 一、 わたし けんり まも ぎゃくたい ぜつたい  
私たちの権利を守り、虐待やいじめを絶対にしないほしい。
- 一、 わたし こと き とき わたし はな あ くわ きて  
私たちのことを決める時は、私たちを話し合いに加えて決めてほしい。
- 一、 なに こま こと きがる そうだん ばしょ ひと ふ  
何か困ったことがあった時に、気軽に相談できる場所や人を増やしてほ  
しい。
- 一、 すべての人が地域で生活しやすい街づくりをしてほしい。
- 一、 じしん さいがい たい ひなんたいせい しょうがいしゃ たんとう せんもんいん くわ  
地震などの災害に対する避難体制の中に、障害者を担当する専門員を加  
えてほしい。
- 一、 どこに す ひつよう てきせつ ふくし う ちいき  
どこに住んでいても必要で適切な福祉サービスを受けられるよう地域  
かくさ  
格差をなくしてほしい。
- 一、 ちいき ぎょうじ せつきよくてき さんか おお ひと し あ こうりゅう ふか  
地域の行事に積極的に参加し、多くの人と知り合い、交流を深められ  
るようにしよう。
- 一、 たけん たとし ひと おお なかま こうりゅう ほんにんかつどう ひる  
他県、他都市の人たちなど多くの仲間と交流し、本人活動を広げていこ  
う。

へいせい ねん がつ にち  
平成23年9月17日

だい かい て いくせいがいし こくたいがい えひめたいかい ほんにんたいかい さんかしゃいちどう  
第50回手をつなぐ育成会四国大会 愛媛大会・本人大会 参加者一同